

片男波公園〈万葉館〉主催



第6回 最優秀賞作品「2人の世界」

片男波ビーチ



熊野古道



観海閣

7th MANYO Photograph & Tanka Concours

片男波公園〈万葉館〉

# 第7回 万葉 写真・短歌コンクール

## 作品 募集



双子島

**テーマ** 万葉集の歌の雰囲気が味わえる写真もしくは短歌（日本の風景・風土・風物・花等）

**応募期間** 2018.12.28 fri（当日消印有効）

**応募作品** お一人様 プリント写真・短歌各5点まで（未発表作品に限る）

**表彰** 最優秀賞（各部門1名）**10,000円**  
優秀賞（各部門1名）**5,000円** あかひと 赤人賞（各部門数名）**3,000円** 入選（各部門数名）**賞品**

発表：平成31年2月中旬予定。選者、主催者による審査会を開催し、受賞者に郵送通知し、当館にて「表彰式（3/3）」、「作品展示会（3/3～3/31）」を開催予定。（予告なしに変更の場合あり）

●お問い合わせ／片男波公園〈万葉館〉 TEL073-446-5553（AM9:00～PM4:30まで）

詳しくは裏面をご覧ください

万葉館 facebook



# 第7回 万葉写真・短歌コンクール 作品応募票 (コピー可)

■写真部門		サイズ A4・四つ切り	■短歌部門		よみかたをふってください。
写真作品名		短歌作品			
撮影場所					
コメント 撮影や短歌の意図等を簡単に書いてください					
氏名	ふりがな				
	男・女 年齢( )才				
住所	〒				
電話番号	—				
携帯電話	—				
F A X	—				

■応募方法 / 郵送もしくは直接〈万葉館〉まで持参する。(AM9:00~PM4:30まで受付)

- 写真部門**
- サイズは、A4・四つ切り(ワイド可)。カラー・モノクロは自由。
  - 応募票を作品裏面の**右下**に貼り応募する。
  - 注) 入選・入賞作品はデジタルデータ(JPEG形式 .jpg)、または、ネガやボジの場合は原盤を提出して頂きます。
- 短歌部門**
- 応募票(コピー可)に作品を記載の上、封筒に入れ郵送もしくは当館へご持参ください。
  - 注) 歌によみかたをふってください。

■応募先 / 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目1700 〈万葉館〉第7回作品募集係まで  
お問い合わせ:片男波公園〈万葉館〉TEL073-446-5553(AM9:00~PM4:30まで)

■各賞 / 各部門、最優秀賞1名、優秀賞1名、赤人賞と入選は数名。  
賞状と賞金、又は賞品を3/3表彰式で贈呈します。

■選者 /

**写真部門** とくだなおき  
徳田直季(写真家)  
1960年和歌山市生まれ。1996年和歌山新報を中心に連載をスタート「ほっと一息」「ワクワク探検隊」等。2009年度和歌山市文化表彰文化奨励賞受賞。2013年真舟芸術振興基金事業。

**短歌部門** えひろさだお  
永廣禎夫(歌人)  
1937年和歌山県生まれ。燦短歌研究会代表。毎日新聞紀州歌壇選者。元和歌山県歌人クラブ会長。

■応募条件及び注意事項 /

- 未発表または他に応募していない作品に限ります。
- 応募作品の返却はいたしません。
- 応募作品の著作権、肖像権(被写体の肖像権等を含む)等に関する問題や損害が生じた場合には主催者は一切の責任を負いません。
- 入選・入賞作品は当館のPR活動等に使用し著作権等一切の権利は主催者に帰属します。
- 応募作品はこれらの応募条件を承諾したものとみなします。



〈万葉館〉ご案内 駐車場:有料(200台)

- 開館時間:午前9時~午後5時(入館4時30分まで)
- 休館日:年中無休(但し、年末年始12/29~1/3及び設備機器等の点検日は休館)
- 入館料:無料
- 片男波公園駐車場:普通車 ¥400/台(15分以内は無料)  
万葉館グッズ ¥6,000以上お買い上げの方は普通車1台分が無料になります(7・8月を除く)。
- 交通案内:阪和自動車道 和歌山ICから車で約12km。  
JR和歌山駅又は南海電鉄和歌山市駅から和歌山バス【新和歌浦】行きバスで約25分、「不老橋」下車、徒歩約10分。